

3類型	鋳工業品	通巻番号	5-20-005
地域資源名	西陣織、京表具	認定日	平成20年7月7日
地域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省

**事業名：西陣織に使用する金・銀糸の金箔技術を使った古典屏風・襖絵の高精度複製作品の製造・販売**

会社名：Gold Leaf Kyoto

所在地：京都府京都市上京区浄福寺通  
寺ノ内下ル大黒町727

連絡先：TEL：075-431-5676

H P：http://www.gold-leaf-kyoto.com/

FAX：075-431-5676

**事業概要(新たな活用の視点)**

- ・京都市の西陣は、日本文化の象徴とも言える「きもの・帯」の代表的な産地である。また、西陣織りは分業を大きな特徴とし、世界に誇るべき多くの技術の蓄積がある。
- ・過去数年に亘り、文化財のデジタルアーカイブ研究およびその展開に携わってきた。
- ・本事業では、最新の高精細デジタル技術を用いて、貴重な文化財等を高品位なデジタルデータとして記録すると共に、最新鋭の大判プリンターでデータ出力し、さらに西陣織 製糸部門の金箔技術で古画の金箔表現を施すことで、本物がもつ美を限りなく模した複製作品を新しい京版画として製作し販売する。



【複製された400年前の金箔和紙】

**売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)**

◆競争力

- ・古びた金箔・銀箔の加工については独自の技術であり、平成18年「金属箔による装飾が施された古画の複製方法」(特許3874784号)として特許を取得しており、他社と比較して極めて優位にある。

◆市場性

- ・日本の美術市場でリトグラフ・シルクスクリーン印刷は約100億円の規模である。本事業である(インクジェットプリント+シルクスクリーン+金箔)による複製品の販売はこれまでの様々な評判からも一定のシェアを確保できる。
- ・また、海外市場向け書画の輸出は約50億円の規模である。

◆販路

- ・文化財を所有する寺社、美術館などの許諾を得て複製作品を製作し、商業施設や医療施設をはじめ、社会教育施設などで、文化財のレプリカとして販売する。
- ・海外での日本文化への関心が高まる中で、インテリアとしての販売を代理店を通じて行う。
- ・縮小サイズは、ノベルティーやお土産として販売していく。



【東京国立博物館蔵 重要文化財 秋草図屏風複製作品】

**地域資源における関係事業者との連携**

- ・本事業を軌道に乗せることで金箔に携わる職人や京表具屋に発注することが可能になるので、地元関係者への還元が行える。これにより、地域の活性化につながり、貴重な伝統技術の継承にも貢献することが出来る。